

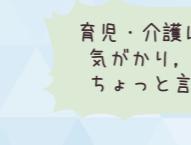
実現のために 多様性を尊重しています



工学研究科長・工学部長 長坂 徹也

博士課程を修了したばかりの女性エンジニアが、颶爽と製造現場を仕切っていることなどは、欧米ではごく普通の光景です。そこでは、わざわざスローガンに掲げずっと、男女共同参画は当たり前の前提条件になっています。我が国も1日でもそのようなレベルに到達するよう頑張っており、微力ですが工学研究科はALicEの活動を全面的に支援したいと思います。

情報科学研究科長 尾畠 伸明

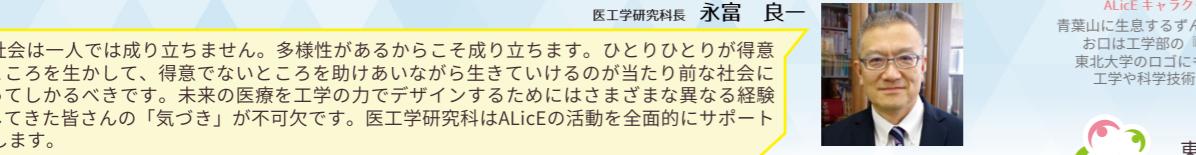


第4次産業革命が加速し、人工知能（AI）、バイオテクノロジー、ナノテクノロジー、量子コンピュータなどが高度に融合する世界が目前に迫っています。その世界のキーワードは情報です。伝統的な学問体系を越えて情報を科学し、人間主体の豊かな社会を先導することが情報科学研究科のモットーです。皆さんの若い力、多彩な感性に大いに期待します。

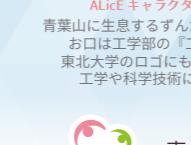


環境科学研究科長 土屋 範芳

私は石を研究しています。石は何もしゃべりませんが、こちらが語りかけると（分析したり、実験したりすると）、いろいろなことをたくさん教えてくれます。環境の変遷、地球の歴史....やっぱり科学はおもしろいです。研究は楽しいです。勇気を出して一步踏み出でてみましょう。科学はいつも門戸を開いています。きっと道は開けます。環境科学は皆さんを待っています。



医工学研究科長 永富 良一



社会は一人ではありません。多様性があるからこそ成り立ちます。ひとりひとりが得意などころを生かして、得意でないところを助けあいながら生きていけるのが当たり前な社会にならしかるべきです。未来の医療を工学の力でデザインするためにはさまざまな異なる経験をしてきた皆さんの「気づき」が不可欠です。医工学研究科はALicEの活動を全面的にサポートします。



女性研究者の見える化・工学魅力の発信

- 女性研究者・育児期の研究者の活躍発信
- 女性研究者と女子学生の交流会開催
- 小中学生向け科学体験プログラムや中高生向け出張講義
- 女子中高生向け研究室見学会の開催



研究と育児・介護との両立支援

- 育児期の研究者への支援要員派遣
- 工学系ベビーシッター利用料等補助
- 託児室・静養室の整備運営



工学分野における女性リーダーの育成

- 女性研究者の研究出張経費助成：「STEP-ALICEプログラム」
- 社会貢献を行う女性研究者への支援要員派遣
- スキルアップ・キャリア育成のためのセミナー開催



情報共有による問題解決

- Webやメーリングリストを通じた情報提供・共有
- 各種相談・問い合わせを受け付ける「おはなし窓口」



女性教員の積極採用への取り組み

- 東北大学女性教員採用促進事業のサポート
- 新規採用者への支援

活動 /Activities

「聴いてほしい」「訊いてみたい」
そんなときはお知らせください

工学系に進学したいんだけど、女性が少ないと聞いて不安です

自分や配偶者が妊娠・出産するんだけど、私も支援が受けられるの？

どんな支援があるの？

育児・介護に関する気がかり、誰かにちょっと言いたい

うちの学科・研究室の女性研究者・女子学生が活躍をしました！

保育所やベビーシッターの情報が欲しい

男性も育児休暇が取れるの？



ALicE キャラクター すんだぬき
青葉山に生息するすんだ（枝豆）色のたぬき。
お口は工学部の『工』、おなかの模様は
東北大の口にも使われている『萩』。
工学や科学技術に興味津々たぬき！

TEL: 022-795-5040
Email: eng_alice@grp.tohoku.ac.jp
Web: http://alice.eng.tohoku.ac.jp/



東北大では男女共同参画推進センター『TUMUG』を中心に、下記の男女共同参画・女性研究者支援事業を行っております。詳細はTUMUGのWebをご覧ください。
<http://tumug.tohoku.ac.jp/>

プログラム名	内容（詳細は募集要項を参照のこと）	対象者
研究支援要員	研究支援要員（技術補佐員・事務補佐員、RA/AA）雇用のために必要な人件費の補助（上限200万円/年、申請内容・必要度を鑑みて支援額を決定）	出産・育児・介護等を行う教員・技術職員（男女） 国の審議会委員等の要職に就く女性教員・技術職員
ベビーシッター利用料等補助	研究・教育に係る業務と育児の両立に必要なベビーシッター利用料等の補助	育児を行う教員・技術職員、学術研究員、博士学生等（男女）
スタートアップ研究費	初年度に最大100万円/年の研究費を支援	新規採用の女性教員（助教以上）
ネクストステップ研究費	他に外部資金を得ていない新規の研究課題の遂行や、情報収集・研究成果の公開に必要な研究費の支援（上限40万円/年） ※出張旅費・参加登録費・備品・消耗品・諸謝金・英文校閲等の雑役務費など、研究の遂行・研究成果の公開に直接必要な経費	女性教員 (准教授・講師・助教・助手)
東北大サイエンス・エンジェル	高校等への出張セミナー、オープンキャンパス、科学イベント等の企画・実施	自然科学系部局に所属する大学院女子学生
仙台PINTクラブ 東北大大学院女子学生のための国際学会発表渡航支援事業	海外で開催される会議・シンポジウム等の旅費支援（上限15万円）	大学院女子学生
川内けやき保育園	学内保育施設	教職員（准職員等含む）、学生等
青葉山みどり保育園	学内保育施設	教職員（准職員等含む）、学生等
星の子保育園	学内保育施設	星陵地区教職員（准職員等含む）、学生等
星の子ルーム	学内軽症病児・病後児保育室	教職員（准職員等含む）、学生等

東北大学工学系 女性研究者 育成支援推進室



Association of Leading Women Researchers in Engineering



東北大学工学系とは、東北大学大学院工学研究科、情報科学研究所、環境科学研究所、医工学研究科、災害科学国際研究所、未来科学技術共同センター、環境保全センター及び国際集積エレクトロニクス研究開発センターの総称です

東北大学工学系では 真に豊かな社会の

皆さん、工学をどのような学問だと考えますか？

工学は、より良い社会をつくるための縁の下の力持ちの学問だと私は考えています。また、社会は常に変化しています。この変化していく社会の中で、常に「こんな世界ならいいなあ」という夢や希望を持って過ごすことが大事です。この夢や希望を持つことが、より良い社会の実現につながり、工学はその夢や希望をかなえることを助けてくれます。

さらに真に豊かな社会の実現のためには、皆さんそれぞれの視点が大事であり、多様性を尊重することが重要です。

東北大学工学系女性研究者育成支援推進室（ALicE）では、女性が工学分野で安心してキャリアを継続できる社会の実現を目指して活動しています。

東北大学工学系で、共に学び、共に成長し、共に活躍することを期待しております。



ALicE 室長
田中 真美
医工学研究科/工学研究科 教授

平成 28 年度 女性のチャレンジ支援賞(内閣府)を受賞

学内にとどまらない工学系女性研究者の研究環境整備として評価



※女性のチャレンジ賞・女性のチャレンジ支援賞各種活動にチャレンジして活躍する女性や、それを支援する団体・グループを顕彰することで女性のチャレンジの身近なモデルを示し、男女共同参画社会の実現のための機運を高めることを目的として、内閣府男女共同参画局が実施している表彰(平成 16 年度～)。

1 女子学生・女性研究者の育成および支援

2 工学分野における男女共同参画意識の醸成

3 キャリア継続への意識を高めるグランドデザイン策定

目的 /Purpose

